



文化

山・鉾・屋台行事「大垣祭の軸行事」がユネスコ無形文化遺産に登録

昨年の12月1日(日本時間)、「大垣祭の軸行事」が、「山・鉾・屋台行事」33件の1つとして、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。

ユネスコ無形文化遺産は、ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)が無形文化遺産保護条約に基づき登録する「人類にとって重要であると認められた無形文化遺産」のことで、民俗音楽や舞踊、伝承空間などが対象です。

大垣まつりの主な特徴は、藩主から下賜された三両の軸と町衆の軸が併存すること。



▲三両軸の1つ神楽軸を先頭に城下を巡行(昨年の様子)



▲八幡神社前での奉芸(昨年の様子)

また、軸の構造や能にちなんだからくりには中京圏の影響が、軸上での芸能には近畿圏の影響が色濃く、東西の祭礼文化を取り入れて、独自の様式を形成し、発展させてきたことにあります。

今年の大垣まつりは、5月13日(土)・14日(日)に開かれます。

大切に守り伝えられてきた郷土の文化財であり、世界に誇る大垣まつりに、ぜひ、おでかけください。



青少年育成活動

地域の子どもは地域で守り育てましょう!

「『地域のおじさん・おばさん運動』って何をすればいいのかわからないわ」という声を聞くことがあります。

「地域の子どもは地域で守り育てよう」を合言葉に、誰でも気軽に参加できる青少年育成活動で、現在、約6千人の市民の皆さんにご登録をいただいています。

朝夕の通勤や犬の散歩の時など、日常生活の中のわずかな時間に、子どもを見かけたらあいさつをするなど、それぞれができることから始める、それが『地域のおじさん・おばさん運動』です。



地域の子どもたちと、あいさつを通して顔見知りになることで、大きな声であいさつを返してくれたり、学校での様子を話してくれたり、子どもたちから元気をもらえることと思います。また、子どもたちは、地域の大人が、あたたかく見守ってくれることを実感することで、非行や犯罪などから自ずと距離を置くようになり、ますます安全で明るい地域になっていきます。

この運動に賛同いただける方は、校区の青少年育成推進員または大垣市明るい青少年都市市民会議事務局(Tel 47-8063)までご連絡ください。皆さんのご支援ご協力をお願いします。

大垣市教育委員会

〒503-0888 大垣市丸の内2丁目55
TEL (0584) 47-8022(直通) FAX (0584) 82-6385
Email : kyouikusyomuka@city.ogaki.lg.jp

みんなで築こう人権の世紀
～考えよう 相手の気持ち
未来へつなげよう 違いを認め合う心～

ふれあい 学びあい 深めあう 文教のまち大垣

大垣市教育委員会だより

はぐくみ

vol.5

発刊
平成29年
3月



英語教育

英語力の向上を図る、モジュール学習を開始します

平成29年度より小学校で開始

「グローバル社会に生きる人材の育成」を推進する大垣市では、全国に先駆け、平成18年度より、市内全小学校において3年生以上を対象に、週1時間、年間35時間の「英語科」の授業を行い、充実を図ってきました。平成29年度からは、英語力のより一層の向上をめざし、全国の標準時間よりも多く、週2時間、年間70時間の「英語科」の授業を実施します。

大垣市では、英語科の授業を増やすにあたり、週1回の45分授業+週3回の短時間学習(15分)を実施します。10分～15分程度の短い時間の学習を繰り返す行うことを、モジュール学習と言います。モジュール学習は、学習内容をより定着させ、英語により慣れ親しみながら、楽しく学習ができるといった効果が期待され、学習意欲と英語力のさらなる向上につながります。

学習開始(予定) 平成29年5月8日(月)の週～

学習実施時数 15分×3日(週)
※実施する曜日は、学校により異なります。



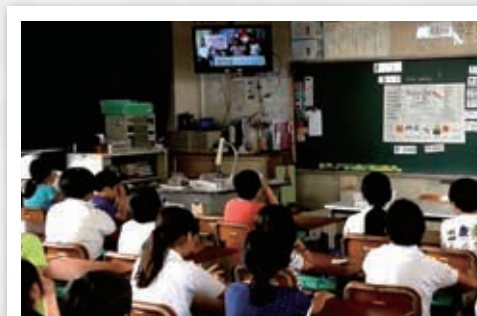
モジュール学習の内容

見る・聞く・話す活動を通じ、確実に力がつく英語の学習を行います。

約10分間 視聴するデジタル教材を使って英語にふれる(見る・聞く)活動
話す単語や会話を聞いて、英語を聞く力が育ち、興味関心を高めます。

約5分間 学習した英語を使ってコミュニケーションをする(話す)活動
みんなで仲良く会話をし、英語を使う習慣を身につけます。

Let's Enjoy English!!





夢会議

「まちづくりプラン」を中学生が発表しました

開催日時 平成29年2月18日(土)9:30～11:30
会 場 大垣市議会議場
出席者 中学3年生(各校4名) 40名
市長、議長、副議長、教育長、市職員

開会、議長挨拶、市長挨拶

第1部：星和中・興文中・西部中発表

市長の意見陳述(3校の発表を受けて)

第2部：江並中・南中・西中・上石津中発表

教育長の意見陳述(4校の発表を受けて)

第3部：赤坂中・東中・北中発表

教育長の意見陳述(3校の発表を受けて)

採決、副議長総評、閉会

100名以上が一堂に会しての会議



各中学校の3年生は、ふるさと大垣科の学習で、仲間とともに大垣市のまちづくりプランを考えました。このプランを学校ごとに発表し、交流する夢会議に参加しました。

学 校 名	発表された「まちづくりプラン」
星 和 中	大垣市をアピールするためのアプリを開発し、そのアプリを全国にPRする
興 文 中	安全で環境にやさしいまちづくり
西 部 中	産業と環境が共存できる、心が育つ街づくり
江 並 中	環境に負担をかけすぎない、地元の素材・技術・知恵にこだわったまちづくり
南 中	住みやすい町づくりプラン
西 中	地域の一員として、安心安全な地域を目指して
上石津中	人であふれる活気ある町・上石津プラン
赤 坂 中	赤坂中山道まちづくりプラン
東 中	情報化に対応した大垣～魅力の理解に向けて～
北 中	人が賑わい、安心して暮らせる環境の整ったまちづくり

代表生徒4名による「まちづくりプラン」の発表



発表した生徒の感想

他校の発表を聴いて、どの学校も、自分の体験談や調べた内容をもとにして発表する姿がすごいなあと思いました。提案では、公園の清掃活動やアプリ開発など、それぞれの学校で様々な内容が考えられているなあと思いました。少しでもそういった提案が採用され、今よりも、将来、「また帰ってきたい!」と思えるようなまちにしたいです。また、議会の雰囲気を感じることができて、地方自治ということにさらに興味を持ちました。

自分たちが調べた校区は、大垣市の中でも、たった一部で、他の校区には、同じ大垣市でありながら、様々な魅力や課題などがあることを知りました。私は、来年高校生になり、今までのような「ふるさと大垣科」の授業はなくなってしまいます。大垣にふれる機会は減ってしまうと思いますが、これからふるさと大垣が良くなっていくように、大垣の活動に積極的に参加していきたいです。



学校紹介

大垣市の子どもたちが、学校で元気に学んでいます

北小学校 ひびきあい集会【平成28年12月3日(土)】



北小なかよし宣言について、「あいさつ」「感謝の言葉」など、学年で取り組んだことを発表しました。



小野小学校 寒い中でも、体力づくりをがんばっています



持久走

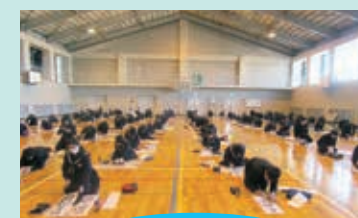
なわとび



西中学校 新春書き初め会【平成29年1月6日(金)】



1年生



2年生



3年生

自分で決めた新年の決意を示す言葉を、静寂の中で書き上げました。